

# (1日目) : 8月5日 (土) プログラム

A会場 : 3号館 3F 301+302

## ■ 9:35 ~ 9:40 開会挨拶

現地開催

オンデマンド配信

## ■ 9:40 ~ 10:50 基調講演

現地開催

オンデマンド配信

### 「鬼は内、福は外」

#### —トラウマケアと暮らし—

座長：金 吉晴 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所)  
演者：堀越 勝 (国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター)

## ■ 11:00 ~ 12:10 教育講演

現地開催

オンデマンド配信

### Targeting Treatment Mechanisms for Posttraumatic Stress Disorder (PTSD)

#### 心的外傷後ストレス障害 (PTSD) の治療メカニズムを標的とする

座長：小西 聖子 (武蔵野大学人間科学部)  
演者：Jeremy Tyler, PsyD (Assistant Professor of Clinical Psychiatry, University of Pennsylvania, Center for the Treatment and Study of Anxiety)

## ■ 12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー①

現地開催

### 扁桃体の記憶情報処理と潜在意識下の脳機能

座長：高橋 晶 (筑波大学医学医療系 災害・地域精神医学)  
演者：井ノ口 馨 (富山大学学術研究部医学系)  
共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

## ■ 13:40 ~ 14:40 特別講演

現地開催

オンデマンド配信

### 仏教とトラウマケア

座長：大山みち子 (広尾心理臨床相談室・武蔵野大学)  
演者：西本 照真 (武蔵野大学)

■ 14:55 ~ 16:55 大会企画シンポジウム

現地開催

オンデマンド配信

**PTSD の心理療法の今とこれから**

座長：岩切 昌宏（大阪教育大学学校安全推進センター）  
中島 聡美（武蔵野大学人間科学部）  
シンポジスト：小西 聖子（武蔵野大学人間科学部）  
伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）  
亀岡 智美（兵庫県こころのケアセンター）  
市井 雅哉（兵庫教育大学大学院発達心理臨床研究センター）

**Prolonged Exposure の現在と展望**

小西 聖子（武蔵野大学人間科学部）

**心的外傷後ストレス障害への認知処理療法の今とこれから**

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

**わが国における TF-CBT の今とこれから**

亀岡 智美（兵庫県こころのケアセンター）

**EMDR（眼球運動による脱感作と再処理法）の今とこれから**

市井 雅哉（兵庫教育大学大学院発達心理臨床研究センター）

■ 17:00 ~ 17:30 総会

現地開催

# (2日目)：8月6日(日) プログラム

A会場：3号館 3F 301

■ 10：00～12：00 シンポジウム S1

現地開催

オンデマンド配信

日本被害者学会コラボシンポ

## 被害者の回復・支援と犯罪者の改善・更生

企画者：大岡 由佳（武庫川女子大学）  
座長：大岡 由佳（武庫川女子大学）  
太田 達也（慶應義塾大学法学部）  
シンポジスト：太田 達也（慶應義塾大学法学部）  
小西 暁和（早稲田大学法文学術院）  
大山みち子（広尾心理臨床相談室、武蔵野大学）  
野坂 祐子（大阪大学大学院人間科学研究科）

### S1-1 拘禁刑における受刑者の処遇と被害者の支援の両立に向けた課題

太田 達也（慶應義塾大学法学部）

### S1-2 少年司法においてトラウマティック・ストレスに焦点を当てる意義

小西 暁和（早稲田大学法文学術院）

### S1-3 犯罪被害者への心理的支援と、犯罪・非行の当事者の更生援助の両方の経験から考えてきたこと

大山みち子（広尾心理臨床相談室、武蔵野大学）

### S1-4 加害者の「被害体験」と「被害者の理解」をいかにつなげるか ～トラウマインフォームドな司法に向けて～

野坂 祐子（大阪大学大学院人間科学研究科）

■ 12：30～13：30 ランチョンセミナー②

現地開催

## ストレス、恐怖記憶、PTSDの神経基盤：扁桃体を中心に

座長：大江美佐里（久留米大学保健管理センター・医学部神経精神医学講座）  
演者：功刀 浩（帝京大学医学部精神神経科学講座）  
共催：大塚メディカルデバイス株式会社

## ■ 13:50 ~ 15:20 シンポジウム S2

現地開催

オンデマンド配信

### 当学会の PTSD 治療ガイドラインの作成に向けて

- 企画者：高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）
- 座長：高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）
- 前田 正治（福島県立医科大学 医学部災害こころの医学講座）
- シンポジスト：高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）
- 重村 淳（目白大学保健医療学部、Department of Psychiatry, Uniformed Services University of the Health Sciences）
- 八木 淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）
- 伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

#### S2-1 PTSD 治療ガイドラインの作成の概観

高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）

#### S2-2 PTSD の薬物療法における現状：ガイドライン作成に向けて

重村 淳（目白大学保健医療学部、Department of Psychiatry, Uniformed Services University of the Health Sciences）

#### S2-3 子どもの PTSD 治療を概観する—日本でのガイドライン作成に向けて—

八木 淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

#### S2-4 心的外傷後ストレス障害についての診療ガイドライン心理療法版の作成

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

## ■ 15:30 ~ 17:20 シンポジウム S3

現地開催

オンデマンド配信

### 日本不安症学会コラボシンポ

### トラウマと不安症 —併存する病態に対してどのような治療が可能なのか—

- 企画者：中島 聡美（武蔵野大学人間科学部人間科学科）
- 座長：中島 聡美（武蔵野大学人間科学部人間科学科）
- 井上 猛（東京医科大学 精神医学分野）
- シンポジスト：戸田 裕之（防衛医科大学校精神科学講座）
- 榎屋 二郎（東京医科大学精神医学分野・東京医科大学病院こどものこころ診療部門、ふくしま子どもの心のケアセンター）
- 西 大輔（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所公共精神健康医療研究部）
- 井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

#### S3-1 PTSD と不安障害の生物学的な基盤の共通性あるいは異同

戸田 裕之（防衛医科大学校精神科学講座）

#### S3-2 トラウマを抱えた不安・不安症への治療の中での薬物療法の位置づけ

榎屋 二郎（東京医科大学精神医学分野・東京医科大学病院こどものこころ診療部門、ふくしま子どもの心のケアセンター）

**S3-3 PTSD と不安症の併存に関する疫学**

西 大輔（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野、国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所公共精神健康医療研究部）

**S3-4 実症例を通して考える PTSD における不安症評価の意義と臨床経過への影響**

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

■ 17:20 ~ 17:30 閉会の挨拶

現地開催

オンデマンド配信

B会場：3号館 3F 302

■ 9:00～10:30 シンポジウム S4

現地開催

オンデマンド配信

### COVID-19 流行後の看護におけるグリーフケア

企画者：野口 普子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）  
座長：野口 普子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）  
シンポジスト：池口 佳子（文京学院大学 保健医療技術学部 看護学科）  
山花 令子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）  
松尾 良美（エール訪問看護ステーション）  
指定討論者：山本 由子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）

S4-1 グリーフケアを行なう看護者に求められる姿勢  
池口 佳子（文京学院大学 保健医療技術学部 看護学科）

S4-2 COVID-19 感染拡大以前より進化させ看護実践に取り組む  
山花 令子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）

S4-3 訪問看護におけるグリーフケアの実践  
松尾 良美（エール訪問看護ステーション）

S4-指定討論 指定討論：COVID-19 後のグリーフケアと看護  
山本 由子（武蔵野大学 通信教育部 人間科学部）

■ 10:40～12:10 シンポジウム S5

現地開催

オンデマンド配信

### グリーフへの普遍的な処方箋はあるのだろうか？

#### - あるがまま、マインドフルネスという知恵 -

企画者：須賀 楓介（兵庫県こころのケアセンター）  
座長：須賀 楓介（兵庫県こころのケアセンター）  
白井 明美（国際医療福祉大学 赤阪心理・医療福祉マネジメント学部心理学科）  
シンポジスト：新村 秀人（大正大学 心理社会学部 臨床心理学科）  
石村 郁夫（東京成徳大学 応用心理学部 臨床心理学科）  
田中 智里（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、慶應義塾大学病院痛み診療センター）  
酒井 美枝（名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学、  
名古屋市立大学病院いたみセンター）

S5-1 森田療法とグリーフ：喪失と生成のダイナミズム「あるがまま」  
新村 秀人（大正大学 心理社会学部 臨床心理学科）

S5-2 悲嘆のためのコンパッション・フォーカスト・セラピーの実践  
石村 郁夫（東京成徳大学 応用心理学部 臨床心理学科）

S5-3 マインドフルに喪失を体験する  
田中 智里（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、慶應義塾大学病院痛み診療センター）

S5-4 グリーフに対するアクセプタンス&コミットメント・セラピーの可能性  
酒井 美枝（名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学、名古屋市立大学病院いたみセンター）

■ 13:50 ~ 15:20 シンポジウム S6

現地開催

オンデマンド配信

複雑性 PTSD に対するトラウマ焦点化治療の適用と工夫

企画者：丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部）  
片柳 章子（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）  
座長：丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部）  
金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）  
シンポジスト：須賀 楓介（兵庫県こころのケアセンター、舞多間こころのクリニック）  
丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部）  
中山 未知（サードプレイス、国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
行動医学研究部）  
片柳 章子（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）

S6-1 複雑性 PTSD の診断概念と臨床的評価

須賀 楓介（兵庫県こころのケアセンター、舞多間こころのクリニック）

S6-2 STAIR Narrative Therapy の複雑性 PTSD への適用と工夫

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所行動医学研究部）

S6-3 PE の C-PTSD への適用と工夫

中山 未知（サードプレイス、国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部）

S6-4 認知処理療法の複雑性 PTSD への適用と工夫

片柳 章子（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）

■ 15:30 ~ 17:00 シンポジウム S7

現地開催

オンデマンド配信

ウクライナ侵攻における避難者の人道的・精神保健的課題

企画者：重村 淳（目白大学保健医療学部、Department of Psychiatry, Uniformed Services University of the Health Sciences）  
大江美佐里（久留米大学保健管理センター・医学部神経精神医学講座）  
座長：重村 淳（目白大学保健医療学部、Department of Psychiatry, Uniformed Services University of the Health Sciences）  
堤 敦朗（金沢大学融合研究域 融合科学系）  
シンポジスト：ツイスカリシュヴィリ レラ（ジョージア拷問被害者心理社会医学リハビリテーションセンター、  
ジョージア拷問被害者のための国際リハビリテーション協議会）  
井筒 節（東京大学大学院農学生命科学研究科）  
長 有紀枝（特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）、  
立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科）  
横山 恭子（上智大学総合人間科学部心理学科、上智大学学生局ウェルネスセンター）  
指定討論者：大江美佐里（久留米大学保健管理センター・医学部神経精神医学講座）

S7-1 ウクライナでの極度の集団トラウマの諸相—戦争トラウマを理解するための統合的アプローチ

Dimensions of extreme and mass traumatization in Ukraine - an integrated approach to understanding war trauma

ツイスカリシュヴィリ レラ（ジョージア拷問被害者心理社会医学リハビリテーションセンター、  
ジョージア拷問被害者のための国際リハビリテーション協議会）

Lela Tsiskarishvili (Executive Director, The Georgian Centre for Psychosocial and Medical Rehabilitation of Torture Victims, President, International Rehabilitation Council for Torture Victims)

- S7-2 **紛争と国際精神保健・障害・ウェルビーイング：国際機関の現場から**  
井筒 節（東京大学大学院農学生命科学研究科）
- S7-3 **日本における避難民支援の現状と課題**  
長 有紀枝（特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）、  
立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科）
- S7-4 **大学における受け入れ支援～時系列での振り返りと今後の課題**  
横山 恭子（上智大学総合人間科学部心理学科、上智大学学生局ウェルネスセンター）



C会場：1号館 3F 303

■ 9:00～10:30 シンポジウム S8

現地開催

オンデマンド配信

## 戦争の記憶とトラウマの次世代への影響

企画者：大江美佐里（久留米大学）  
座長：大江美佐里（久留米大学）  
上手 由香（広島大学）  
シンポジスト：中村 江里（広島大学大学院人間社会科学研究所）  
森 茂起（甲南大学人間科学研究所）  
上手 由香（広島大学大学院人間社会科学研究所）  
指定討論者：前田 正治（福島県立医科大学 医学部災害こころの医学講座）

### S8-1 戦後家族の中の「戦争」―復員軍人のトラウマと世代間の影響

中村 江里（広島大学大学院人間社会科学研究所）

### S8-2 「戦争の子ども (Kriegskind)」概念の射程

森 茂起（甲南大学人間科学研究所）

### S8-3 原爆被爆がもたらした次世代への心理的影響―家庭内の沈黙、健康不安、COVID-19の視点から―

上手 由香（広島大学大学院人間社会科学研究所）

■ 10:40～12:10 シンポジウム S9

現地開催

オンデマンド配信

## 様々な災害とトラウマを考える

企画者：高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）  
座長：高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学、茨城県立こころの医療センター、筑波メディカルセンター病院 精神科）  
池田 美樹（桜美林大学リベラルアーツ学群）  
シンポジスト：大久保善朗（医療法人社団聖美会 多摩中央病院）  
佐藤 秀樹（福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座）  
岩切 昌宏（大阪教育大学総合教育系教育心理科学部門、大阪教育大学学校安全推進センター）  
池田 美樹（桜美林大学リベラルアーツ学群）

### S9-1 地下鉄サリン事件後のフォローアップ

大久保善朗（医療法人社団聖美会 多摩中央病院）

### S9-2 COVID-19 とトラウマ

佐藤 秀樹（福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座）

### S9-3 附属池田小学校事件、長期の視点でのトラウマ

岩切 昌宏（大阪教育大学総合教育系教育心理科学部門、大阪教育大学学校安全推進センター）

### S9-4 DPAT とトラウマ

池田 美樹（桜美林大学リベラルアーツ学群）

■ 13:50～15:20 シンポジウム S10

現地開催

オンデマンド配信

**公認心理師・臨床心理士の教育とトラウマ支援**

企画者：大山みち子（広尾心理臨床相談室、武蔵野大学）  
座長：大山みち子（広尾心理臨床相談室、武蔵野大学）  
シンポジスト：藤城有美子（駒沢女子大学）  
浅野 敬子（武蔵野大学）  
宮城 整（医療法人社団碧水会 長谷川病院）  
指定討論者：吉田 博美（駒澤大学 学生支援センター）

**S10-1 公認心理師養成教育におけるトラウマ支援**

藤城有美子（駒沢女子大学）

**S10-2 学部生、大学院生の支援者養成に必要とされるトラウマの視点**

浅野 敬子（武蔵野大学）

**S10-3 精神科病院実習の現場から**

宮城 整（医療法人社団碧水会 長谷川病院）

■ 15:30～17:00 シンポジウム S11

現地開催

オンデマンド配信

**子どもの虐待と貧困へのさまざまな取り組み  
—トラウマを繰り返さないために何ができるのか—**

企画者：笠原 麻里（駒木野病院）  
座長：笠原 麻里（駒木野病院）  
岩切 昌宏（大阪教育大学学校安全推進センター）  
シンポジスト：中村 有吾（同志社大学保健・カウンセリング課）  
小平かやの（東京都児童相談センター）  
藤澤 陽子（国立武蔵野学院 研修課）  
古橋 功一（（独）国立病院機構 東尾張病院 児童精神科）  
指定討論者：田中 究（兵庫県立ひょうごこころの医療センター）

**S11-1 学校が果たす虐待・貧困への役割と課題を学校規模の観点から考える**

中村 有吾（同志社大学保健・カウンセリング課）

**S11-2 児童福祉領域における虐待を受けた子どもへの支援**

小平かやの（東京都児童相談センター）

**S11-3 虐待と貧困からの自立と支援**

藤澤 陽子（国立武蔵野学院 研修課）

**S11-4 児童精神科病棟への委託一時保護下における被虐待児の入院治療の現状と課題**

古橋 功一（（独）国立病院機構 東尾張病院 児童精神科）

D会場：1号館 4F 403

■ 9:00～10:30 シンポジウム S12

現地開催

オンデマンド配信

**急性期からのトラウマケア：警察による犯罪被害者支援の最前線**

企画者：櫻井 鼓（追手門学院大学／横浜思春期問題研究所）  
座長：櫻井 鼓（追手門学院大学／横浜思春期問題研究所）  
本澤 直子（警察庁長官官房教養厚生課犯罪被害者支援室）  
シンポジスト：本澤 直子（警察庁長官官房教養厚生課犯罪被害者支援室）  
登坂比奈子（埼玉県警察本部警務課犯罪被害者支援室）  
渡邊 友香（福岡県警察本部総務部被害者支援・相談課）  
指定討論者：亀岡 智美（兵庫県こころのケアセンター）

**S12-1 警察における犯罪被害者等支援**

本澤 直子（警察庁長官官房教養厚生課犯罪被害者支援室）

**S12-2 早期からの性犯罪被害者への支援**

登坂比奈子（埼玉県警察本部警務課犯罪被害者支援室）

**S12-3 犯罪被害に遭った子どもや遺児に対する警察での支援のありよう**

渡邊 友香（福岡県警察本部総務部被害者支援・相談課）

■ 10:40～12:10 シンポジウム S13

現地開催

オンデマンド配信

**トラウマと報道～医療保健従事者と報道関係者との対話～**

企画者：黒澤 美枝（武蔵野大学）  
河原 理子（東京大学大学院情報学環、武蔵野大学）  
座長：黒澤 美枝（武蔵野大学）  
畑中 美穂（名城大学 人間学部人間学科）  
シンポジスト：新井 陽子（公益社団法人被害者支援都民センター）  
大野 太輔（NHK 仙台放送局 放送部 番組制作）  
河原 理子（東京大学大学院情報学環、武蔵野大学）  
指定討論者：松井 豊（筑波大学）

**S13-1 トラウマティックな事象に対するメディア報道が人々に与える影響について考える**

新井 陽子（公益社団法人被害者支援都民センター）

**S13-2 “傷つけたことに傷ついている” 災害報道を経験した職員のケアについて**

大野 太輔（NHK 仙台放送局 放送部 番組制作）

**S13-3 トラウマレポーティング研究会の試み**

河原 理子（東京大学大学院情報学環、武蔵野大学）

■ 13:50～15:20 シンポジウム S14

現地開催

オンデマンド配信

子どもの司法面接—子どもに“聴く”ということ

企画者：大岡 由佳（武庫川女子大学）  
座長：藤林 武史（西日本こども研修センターあかし）  
田崎みどり（港区児童相談所）  
シンポジスト：仲 真紀子（理化学研究所、立命館大学 OIC 総合研究機構）  
毎原 敏郎（兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科）  
飛田 桂（特例認定 NPO 法人子ども支援センターつなぐ）  
中村 舞斗（NPO 法人虐待どっとネット）

S14-1 司法面接の方法：自由報告と構造  
仲 真紀子（理化学研究所、立命館大学 OIC 総合研究機構）

S14-2 司法面接の現状と課題  
毎原 敏郎（兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科）

S14-3 司法面接の現状と課題  
飛田 桂（特例認定 NPO 法人子ども支援センターつなぐ）

S14-4 事実を聞かれる時に当事者が求めること  
中村 舞斗（NPO 法人虐待どっとネット）

■ 15:30～17:00 シンポジウム S15

現地開催

オンデマンド配信

性犯罪・性暴力被害者支援の現在と未来

企画者：大岡 由佳（武庫川女子大学心理・社会福祉学部）  
座長：櫻井 鼓（追手門学院大学、横浜思春期問題研究所）  
成澤 知美（武蔵野大学人間科学部）  
シンポジスト：稲吉 久乃（中野区 犯罪被害者等相談支援窓口）  
三隅 順子（秀明大学看護学部母性看護学）  
大岡 由佳（武庫川女子大学心理・社会福祉学部）  
櫻井 鼓（追手門学院大学、横浜思春期問題研究所）

S15-1 犯罪被害者等支援—行政相談支援の立場から  
稲吉 久乃（中野区 犯罪被害者等相談支援窓口）

S15-2 民間団体の支援の実際と課題  
三隅 順子（秀明大学看護学部母性看護学）

S15-3 障害者等の性暴力被害者支援  
大岡 由佳（武庫川女子大学心理・社会福祉学部）

S15-4 心理士による性犯罪被害者の鑑定の実際と課題  
櫻井 鼓（追手門学院大学、横浜思春期問題研究所）

オンデマンド配信：2023年8月5日(土)～9月18日(月・祝)

## ■シンポジウム S16

オンデマンド配信

### 福祉犯としての性暴力と被害児への支援：心理と司法の観点から

企画者：野坂 祐子（大阪大学大学院人間科学研究科）  
藤森 和美（武蔵野大学人間科学部）  
座長：藤森 和美（武蔵野大学人間科学部）  
野坂 祐子（大阪大学大学院人間科学研究科）  
シンポジスト：本間なぎさ（神奈川県警察本部生活安全部少年育成課）  
浅野 恭子（甲南女子大学人間科学部）  
大木奈央子（新横浜法律事務所）

#### S16-1 児童買春被害児童の心の傷つきと警察官が抱く被害児童のイメージ

本間なぎさ（神奈川県警察本部生活安全部少年育成課）

#### S16-2 福祉犯被害児の逆境体験とトラウマの影響

浅野 恭子（甲南女子大学人間科学部）

#### S16-3 刑事手続きにおける被害児童への支援：弁護士と心理的サポーターとの協同について

大木奈央子（新横浜法律事務所）

## ■シンポジウム S17

オンデマンド配信

### PTSD の症候学

企画者：千葉 俊周（国際電気通信基礎技術研究所 脳情報研究所 行動変容研究室）  
座長：長峯 正典（防衛医科大学校 防衛医学研究センター 行動科学研究部門）  
シンポジスト：伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）  
齊藤 拓（防衛医科大学校 防衛医学研究センター 行動科学研究部門）  
千葉 俊周（国際電気通信基礎技術研究所 脳情報研究所 行動変容研究室）

#### S17-1 心的外傷後ストレス障害の症候学：オンライン調査からの示唆

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

#### S17-2 東日本大震災に派遣された陸上自衛官の心的外傷後ストレス症状の軌跡とその関連要因－7年間の縦断研究－

齊藤 拓（防衛医科大学校 防衛医学研究センター 行動科学研究部門）

#### S17-3 PTSD 患者内の情動過剰調節と過少調節の切り替わりを説明する相反抑制モデル

千葉 俊周（国際電気通信基礎技術研究所 脳情報研究所 行動変容研究室）

## ■ポスターセッション

オンデマンド配信

- P1 PTSD に対するオンライン持続エクスポージャー療法の安全性・予備的効果の検証と診療連携モデルの確立  
井野 敬子 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所)
- P2 トラウマインフォームドケアの行政機関での利活用の実態 - 精神保健福祉センター・保健所調査より -  
白田謙太郎 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 公共精神健康医療研究部)
- P3 COVID-19 流行下の思春期における情緒行動症状と援助希求困難の長期的傾向および社会・人口統計学的不均衡  
森島 遼 (東京大学大学院医学系研究科精神医学、公益財団法人医療科学研究所、早稲田大学ソーシャル & ヒューマンキャピタル研究所)
- P4 東日本大震災・原発事故を経験した被災地に開業したメンタルクリニックにおける PTSD を含む診療状況について  
堀 有伸 (ほりメンタルクリニック、福島県立医科大学神経精神医学講座)
- P5 心的外傷後ストレス障害 (PTSD) に対するメマンチンの有効性および安全性を評価する無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験：研究プロトコール  
小川眞太郎 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部)
- P6 子どもが経験する強圧的コントロール (Coercive Control)：DV 家庭で育った若者へのインタビュー調査から  
増井香名子 (日本福祉大学社会福祉学部、大阪公立大学現代システム科学研究科客員研究員)
- P7 黒い雨降雨地域におけるトラウマ体験の語りの分類  
小林 智之 (福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)
- P8 性暴力被害者の早期介入としての支援版プログラムの構築  
今野理恵子 (武蔵野大学人間科学部人間科学科)
- P9 性・ジェンダーを考慮した 18 歳未満における性被害 (CSA) と成人期の PTSD・複雑性 PTSD (CPTSD)：全国規模の調査から  
釋迦郡詩織 (東京医科歯科大学 国際健康推進分野、東京医科歯科大学 精神行動医学分野)
- P10 国連南スーダン共和国ミッションに派遣された陸上自衛官の心的外傷後ストレス反応の軌跡とその関連要因 - 6 年間の縦断調査 -  
北野 誠人 (防衛医科大学校 防衛医学研究センター 行動科学研究部門)
- P11 オンラインによる PE 療法の実施上の工夫と有用性  
今野名津紀 (公益社団法人被害者支援都民センター)
- P12 知処理解療法の臨床疑問に関する Q & A 冊子の開発  
猪俣 珠恵 (国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター)
- P13 戦乱によって支援者不在となった発展途上国における心的外傷後ストレス障害への支援者養成プログラム (試案)  
文珠紀久野 (公立大学法人山梨県立大学)
- P14 解離状態の日内変動を観測する試み：無欠損データに基づく状態空間モデル  
池田 龍也 (聖泉大学人間学部)

- P15 ト라우マ体験者に対する初期支援・対応の実態およびニーズに関する調査：トラウマ初期支援の質向上を目指した心理教育・研修プログラムの開発と普及・実装に向けて  
大澤 香織（甲南大学文学部人間科学科）
- P16 胸膜中皮腫患者と家族のトラウマに対する支援における看護師の困難  
長松 康子（聖路加国際大学看護学部国際看護学）
- P17 いじめ被害者に対する非難的態度が有責性意識に及ぼす影響における正当世界信念といじめ被害・加害経験の調整効果  
堀 孝司（甲南大学大学院人文科学研究科）
- P18 新型コロナ禍の救急活動に関わるストレス対策：コロナ禍における救急隊員のストレス（12）  
畑中 美穂（名城大学）
- P19 福島県における特異な被災状況が子どもと家族に及ぼす中期的影響  
山本 佳子（医療創生大学 心理学部 臨床心理学科）
- P20 心的外傷後ストレス症状を呈する青少年を対象にした認知処理療法（CAYAP）プログラムの開発と予備研究に向けた基盤整備の検討  
片柳 章子（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）
- P21 ト라우マ被害を受けた青少年の養育者向け支援プログラムの開発と予備研究に向けた基盤整備  
牧田 潔（愛知学院大学心理学部）
- P22 日本語版 TIC 尺度の研究（1）－ARTIC-35/短縮版 ARTIC-10 の信頼性・妥当性の検討  
小川恵美子（大阪大学大学院人間科学研究科）
- P23 性的マイノリティあるいは男性が被害者の場合の望まない性的経験に関する質的研究  
齋藤 梓（上智大学総合人間科学部心理学科、公益社団法人被害者支援都民センター）
- P24 福島県県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」電話支援 10年間の経過について  
及川 祐一（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）
- P25 PEを含む複数のトラウマ焦点化心理療法からの脱落歴のある PTSD 患者に対する PE 再施行時の工夫点  
成田 恵（国立精神・神経医療研究センター精神医学研究所行動医学研究部）
- P26 被害者支援機関と精神科医療機関等との連携についての研究（1）－精神科医療機関等への紹介の促進要因の検討－  
中山 千秋（武蔵野大学認知行動療法研究所）
- P27 被害者支援機関と精神科医療機関等との連携についての研究（2）－精神科紹介を促進するための支援機関の取り組みに関する探索的検討－  
山本このみ（武蔵野大学大学院人間社会研究科博士後期課程）
- P28 幼少期の虐待経験と自己客体化の関連  
松岡 優菜（兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科）
- P29 PTSD に対する認知処理療法の実施可能性および予備の有効性：併存疾患の有無による比較  
高岸百合子（国立精神・神経医療研究センター）
- P30 東日本大震災後に出生した子どもを持つ保護者のトラウマ症状の中長期的な変化の分類と、症状の慢性化に寄与する要因の検討  
千葉 柊作（岩手医科大学附属病院 児童精神科、東北大学大学院 教育学研究科）

- P31 対人援助職におけるトラウマのしろうと理論  
瀧井 美緒 (岩手県立大学 社会福祉学部)
- P32 被虐待体験のある養育者における子育ての認識の評価に関する研究  
森田 展彰 (筑波大学医学医療系)
- P33 児童自立支援施設勤務による教師の心理面・指導面での変化のプロセスについて—入所児童とのかわりに着目して—  
小形 美妃 (大阪大学大学院人間科学研究科)
- P34 山梨県立北病院におけるトラウマに関する知識や学習ニーズに関する実態調査  
渡邊 圭子 (独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立北病院)
- P35 日本語版 Emotional Reactivity Scale の作成—信頼性および妥当性の予備的検討—  
田辺 肇 (静岡大学大学院人文社会科学研究科)